



連町通信

安全で安心して暮らせるまちづくりをめざして

発行

釧路市連合町内会

〒085-8505 釧路市黒金町7丁目5番地
釧路市役所内

電話 0154-31-4255

直通電話・Fax 0154-23-2101



＝第20回＝ ー脳外科疾患部門別ランキングー

ドクター磯部の 処方箋

今回は、あらためて脳外科疾患を部門別に提示してみます。

〈罹りたくない脳外科疾患〉

（治らないので）

①脳梗塞、②脳内出血、③クモ膜下出血、④悪性脳腫瘍

詰まった血管を治す、溜まった血種を除去することはできますが、傷んだ脳は現在の治療では基本治せない治らないので、①②③で脳が大きく傷んだ場合、生じた半身不随などの脳症状は治らず後遺症になるのです。従って罹りたくない疾患であり、やりたいことは予防です。①②の原因である高血圧、糖尿病、高脂血症、喫煙、心房細動に普段から気を付ける、対応することです。薬の副作用は基本あまりありませんので、必要な薬も飲んで対応します。③は事前に動脈瘤の治療をするという予防があります。④は予防もなく治療抵抗性の厳しい病気です。

〈罹っても治せる脳外科疾患〉

①良性脳腫瘍、②慢性硬膜下血腫、③水頭症、④顔面痙攣、⑤三叉神経痛、⑥耳鳴りの一部、⑦眼球突出充血の一部

脳が傷んでしまっている程重症にならなければ、発症後でも手術などで治る治せる疾患です。むしろ是非脳外科で的確に診断されて治療を受けたいです。



釧路労災病院
脳神経外科部長
磯部正則

〈番外編…なりたくない脊髄病変〉
*脊髄損傷
重症だと下半身不随車椅子生活になり、脊髄も脳同様傷んだ部分は治らないので後遺症になります。もともと脊髄に余裕がない状態でありやすいので、そうゆう方は転倒頭部強打に注意です。

〈番外編…罹っても治せる脊髄脊髄疾患〉

①腰部脊柱管狭窄症、ヘルニア、②頸椎症、③良性脊髄腫瘍
これらは脊髄・脊髄神経が圧迫されて手や下肢のしびれ痛み運動麻痺症状を呈します。脊髄が傷んでしまっている程重症になっていなければ、手術で圧迫を解除して治る治せる疾患です。

〈脳の病気が脳外科ではない〉
（検査で分からない）

①頭痛（片頭痛）、②認知症（アルツハイマー型）、③不眠④夜間頻尿
的確に診断し、適切な薬・注射で、治る治せる疾患です。最新の画期的な治療薬も登場しています。

〈脳の病気かもしれないが原因が分からない〉

①ふらつき（めまい）、②下肢のしびれ冷感、③倦怠感
検査で異常なく加齢が一因かもしれず、いかんともし難いですが、薬が効くこともあります。